個人調書等の記入例・記入上の注意

※手書きで記入される場合は、楷書で分かりやすくご記入願います。

該当のない項目については「該当なし」と記入すること。

教員判定の中心となる書類のため、記入には特に注意すること。
- 教育上の能力に関する事項及び職務上の実績に関する事項を年月日順（過去→現在）に簡潔に記入。（保育士・幼稚園教諭・養護教諭としての業務経験については、詳細に記入すること）
- 各事項の内容について、概要欄に少なくとも２００字で具体的に記入すること。
- **下記にとらわれず、積極的に記載すること。**

教　育　研　究　業　績　書

平成　　年　　月　　日

氏名　　○　○　○　○　　㊞

教　育　上　の　能　力　に　関　す　る　事　項

事　　項	年　月　日	概　　要
1　教育方法の実践例		
1.○○○○○○○○○○○○○○○○○○。	昭和○○年○○月	○○。
2. ○○○○○○○○○○○○○○○○○。	平成○○年○○月	○○。
3. ○○○○○○○○○○○○○○○○○。	平成○○年○○月	○○。
4. ○○○○○○○○○○○○○○○○○。	平成○○年○○月	○○。
2　作成した教科書、教材		
1.○○○○○○○○○○○○○○○○○○。	平成○○年○○月	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
2. ○○○○○○○○○○		○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
3　当該教員の教育上の能力に関する大学等の評価		
○○○○○○○○○○○○○○○○○○。	平成○○年○○月	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
4　実務の経験を有する者についての特記事項		
1.○○○○○○○○○○○○○○○○○○。	昭和○○年○○月	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
2.○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○○年○○月	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
3.○○○○○○○○○○○○○○○○○	平成○○年○○月 平成○○年○○月	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
4.○○○○○○○○○○○○○○○○○		○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
5　その他		
1.○○○○○○○○○○○○○○○○○○。	昭和○○年○○月	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
2.○○○○○○	平成○○年○○月	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
3.○○○○○○○○○	平成○○年○○月	○　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

優れた教育方法の実践例、マルチメディア機器を活用した授業方法、学生の授業外における学習促進のための取り組み、講義内容の web 上での公開　等

作成した教科書、教材、講義で教科書として使用している著書、教材等の概要（後の「著書、学術論文」との重複も可。その場合、「(再掲)」と表示）。

- 各大学での自己点検・評価の一環として、教育面で高い評価を受けた事実（その事由と評価内容）。
- 採用決定の際等における教育上の能力に関する評価。
- 学生による授業評価、教員同士の相互評価等をまとめたもの。
- 学外の評価機関等が行った評価。
- 上記以外で、学長、学部長、学内諸機関等が行った評価（客観性をもったものについて記載）　等

- 大学から受け入れた実習生に対する指導歴（看護・福祉実習、企業実習等）
- 企業内教育、大学公開講座、社会教育講座の講師としての講義等の概要。
- その他、所属機関や関係機関等において行った講義、講習、職員・関係者等に対する指導、海外等における留学、調査研究経験等を広く記載すること。

- 大学教育改善に関する団体等での活動の概要
- 教育実績に対する受賞歴　等

職　務　上　の　実　績　に　関　す　る　事　項		
事　　項	年　月　日	概　　要
1　資格、免許 ①　養護教諭一級普通免許	平成○○年○○月	経験年数　○○年　登録番号（第○○○○号）
2　特許等 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○。	平成○○年○○月	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
3　実務の経験を有する者についての特記事項 (1)　○○○○○○○○○○○○○○○○。	昭和○○年○○月	①　従事した期間 昭和○○年○○月～平成○○年○○月まで ②　職務の内容 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。 ③成果、結果 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
(2)　○○○○○○○○○○○○○○○○。	昭和○○年○○月	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。
4　その他 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○。	昭和○○年○○月	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

保育士・幼稚園教諭・養護教諭としての勤務経験年数を必ず記載すること。その他の資格、免許について、関連するものなど、特に審査に関連すると思われるものについて記載。

本人の担当する教育内容等に関連した事項について記載。

実務経験の記載方法については、「職歴」欄に記載した事項を中心に、下記の事項等を参考に記載。

① 従事した期間
② 職務の内容（どのような職務について、どのような役割を果たしたか）
③ 成果、結果

〇医師や看護師等医療技術者の場合
・症例研究会での発表等の活動
〇福祉その他社会的活動の関係者の場合
・参加した活動や団体の名称、活動内容・期間、本人の当該活動における地位
〇企業、官公庁等の研究者の場合
・開発した新製品・製法、作物等の新品種などの概要
・大学との共同研究による研究実績がある場合、その概要、成果、当該研究者の役割
〇その他、企業・団体等関係者
・国際援助・開発、先端技術、国際金融等高度に専門的な実務に従事した実績
〇情報技術者関係の場合
・コンピュータに係る職務歴（職務上のコンピュータ活用法、ソフト・システム開発歴）
〇マスコミ関係者の場合
・執筆した記事の概要　　・作成した番組の概要
〇スポーツ等実技関係者の場合
・指導者としての経歴・実績・資格
〇芸術関係者の場合
・作品の概要
〇博物館、美術館等関係者の場合
・担当した展覧会の概要　　・執筆、監修した展覧会図録の概要

１から３に該当するもの以外の事項について幅広く記載。

研　究　業　績　等　に　関　す　る　事　項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概　　要
（著書） 1　○○○○○○○○○ ○○○○	単著	平成○○年○月	○○○	○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○。（２８０頁）
2　○○○○○○○○○ ○○○○	共著	平成 24 年 10 月 （刊行予定）	○○○	○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○。（３５０頁） （担当部分） 第３章「○○○○○○」（P.１００～P.１３０） 〔共著者〕 姫路太郎、神戸三郎、○○○○、○○○○、○○○○、他１５名
3				
4				
5				
（学術論文） 1　○○○○○○○○○ ○○○○	単著	昭和○年○○月	○○○	○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○。（３００頁）
2　○○○○○○○○○ ○○○○	共著	平成○○年○月	○○○	○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○。（１８０頁） （担当部分） 第１章「○○○○○」（P.１～P.１８） 〔共著者〕 ○○○○、○○○○
3				
4				
5				
（その他） 1　○○○○○○○○○ ○○○○	単著	平成○年○○月	○○○	
2				
3				
4				

【競争的研究資金】

（科学研究費補助金等）

平成○○年○○月～平成○○年○○月

科学研究費補助金基盤研究Ｃ　研究題目「○○○○○○○○」　研究代表者　採択金額○○○万円

著書、学術論文及びその他の順に区分してそれぞれ年月日順（過去→現在）に記入し、番号を付す。（数が多い場合は過去５年程度のものを中心に、主要なものだけ記載し、各区分ごとの末に「その他○○報」等記述。但し、教員審査の判定材料となるので、担当授業科目に関連するものは必ず記載）

一冊の本を数人で執筆した場合、当該部分は単著であっても共著とする。

発表学会誌等は、その名称の他、巻・号等まで明記。
学会誌等において書類提出時以降に発表予定のものは含めない。

・著書、学術論文等の概要及び総ページ数について、各著書、学術論文ごとに２００字程度で明確かつ簡潔に記入。
・共著の場合、さらに加えて、本人の担当部分の概要及び掲載頁（例 P.○○～P.○○）を明記し、また、本人の氏名（下線を付すこと）を含め著作者全員の氏名を当該著書、学術論文等に記載された順（例：編者△△、分担執筆○○、□□、…）に記入。筆頭論文である場合はその旨明記。
・共著の場合で、本人の担当部分を抽出するのが困難な場合は、その理由を明記。（例：共同研究につき本人担当部分抽出不可能）

翻訳、学会発表、講演などは、（その他）に記載してください。なお、概要を記載する必要はありません。

科学研究費補助金等の競争的研究資金の獲得状況を記載してください。
記載にあたっては、研究期間、研究費名称、研究題目、研究代表者または分担者の別、採択金額を記載してください。
（研究分担者の場合は、必ず研究代表者名も記載してください。）